

進路だより

令和4年3月11日(金)
岩手県立花巻清風支援学校
進路部 第5号

令和3年度 コロナ禍を乗り越えて

副校長 牧 一郎

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないまま令和3年度も、締めくくりの時期を迎えています。そんな中ではありますが高等部3年32名が自立に向けて方向性を決定することができました。進路の決定に際しましては、保護者の皆様には多くの御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

中学部3年生、小学部6年生の皆さんも4月からは新たな環境での生活が始まります。これまで学んできたことを生かしながら、チャレンジ精神を発揮して頑張してほしいと思います。

さて、本年度は、昨年度ほどではないにしても少なからず進路活動にコロナの影響がみられました。昨年度できなかった現場実習の経験不足が影響して、実習にエンジンがかかるまでの間、戸惑いも見られましたが、徐々に現場にも実習にも慣れ、スムーズに実習を終えることができましたことは社会に出てからの楽しみの一つとなりました。これも、ひとえに保護者皆様からの応援や御支援、御協力があった賜物と感謝いたしております。

4月から卒業生のみなさんは、それぞれの進路で未来に向けて走り出そうとしています。様々な場所で自分の力をのびのびと発揮して成長を続けながら、生き生きと自分らしく過ごしてほしいと思います。昨年同様に寒く、降雪の多い日々が続いておりますが、時折覗く春の息吹を感じながら、残り少なくなりました本年度を満喫し、卒業や進級を迎えることができるよう、もう一息頑張りましょう。そして、保護者の皆様とともに、卒業・進級をお祝いできる日を迎えたいと思います。一年間、ありがとうございました。心から御礼申し上げます。

本校小学部 6年生中学部見学②

本校小学部6年生は来年度の中学部進学に向けて、2月4日(金)、2回目の中学部見学を行いました。中学部の先生から中学部の生活についての説明を聞き、具体的な学習の流れや、現段階で取り組むことなどを学びました。説明を聞いた後は、中学部の4つの作業班(木工班、カレンダー班、リサイクル班、工芸班)で見学をしました。今回は、朝会の様子も見学し、小学部とは違った中学部の緊張感のある雰囲気を感じました。先輩たちの働く様子を実際に見学することで中学部へ向けての心構えができました。

「中学部の生活について」
の説明を聞きました。



作業学習の様子



本校高等部 1 学年 進路学習の様子

本校高等部1年生では、2月18日（金）に進路見学を計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、残念ながら中止せざるを得なくなってしまいました。そこで、本来見学に行く予定だった「松風園」「クール」「あけぼの」「北上アビリティセンター」「とばせ園」の各事業所で、動画を撮影させていただき、そちらのビデオを学校で見て学習しました。提供サービスの種類、作業内容、働く上で大切なこと等を学びました。生徒たちからは活発に質問が出されました。以下、出された質問の中から複数紹介します。

Q. 就労移行ではどんな力をつけていますか？

A. 作業をとおして社会人としてのルール、マナー、身だしなみを身に付けています。

Q. 仕事をするときにどのようなことに気をつけていますか？

A. 周囲のことを考えながら協力すること、スピード、正確性、信頼、自己流ではなく指示されたやり方を守ることに気をつけています。



本校高等部 2 学年 進路学習の様子

本校高等部2年生では、2月14日（月）に進路見学を計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、残念ながら中止せざるを得なくなってしまいました。そこで、本来見学に行く予定だった「松風園」「ワークステージ銀河の里」「ワークまほろば」「サタケ東北株式会社」の各事業所や工場で、動画を撮影させていただき、そちらのビデオを学校で見ました。どのような場所で、どのような仕事をしているのか、また求められる人材について等、近い将来自分たちも働く人になることを意識して、真剣にビデオを見て学習していました。視聴後、生徒からは「働いている人がみんな真剣な様子だ」、「あいさつ、返事、報告をしっかりしたい」、「説明を良く聞いて、メモを書いて、指示されたことを覚えるようにしたい」等という感想が寄せられました。

